

ワイヤレスLANコントローラ(WLC)でのバックアップイメージの使用

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[WLC のプライマリおよびバックアップ イメージ](#)

[設定](#)

[ブートプロセス全体](#)

[CLIを使用した手動](#)

[GUIを使用した手動](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、ワイヤレスLANコントローラ(WLC)でバックアップイメージを使用する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- WLC と Lightweight アクセス ポイント (LAP) の基本動作のための設定方法に関する知識

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- AireOSとCisco BootLoaderバージョンが稼働するすべてのCisco WLC:8.5.103.0

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

WLC のプライマリおよびバックアップ イメージ

WLC では、デフォルトで 2 つのイメージが維持されています。プライマリ イメージとバックアップ イメージがこの 2 つのイメージです。プライマリ イメージは WLC で使用されるアクティブなイメージで、バックアップ イメージはアクティブなイメージに対するバックアップとして使用されます。

コントローラのブートローダ (ppcboot) には、アクティブなプライマリ イメージとバックアップ イメージのコピーが保存されています。プライマリ イメージが破損した場合は、バックアップ イメージを使用してブートローダを起動させることができます。

設定

アクティブイメージは、ブートプロセス全体を通じて変更することも、手動で変更することもできます。

ブートプロセス全体

コントローラに有効なバックアップイメージがある場合は、コントローラをリブートします。コントローラのブートプロセス中に、Esckeyを押して追加のオプションを表示します。次のリストからオプションを選択するように求められます。

1. プライマリイメージの実行
2. バックアップイメージの実行
3. アクティブなブートイメージの変更
4. 設定のクリア
5. イメージの手動更新

ブートメニューからオプション3:Change active boot imageを選択し、バックアップイメージをアクティブブートイメージとして設定します。リブートすると、コントローラは新しいアクティブイメージでブートします。

```
Cisco bootloader . . .
```

```
Cisco BootLoader Version : 8.5.103.0 (Cisco build) (Build time: Jul 25 2017 - 07:47:10)
```

```
Octeon unique ID: 03c000610221f31e0057
```

```
OCTEON CN7240-AAP pass 1.3, Core clock: 1500 MHz, IO clock: 800 MHz, DDR clock: 1067 MHz (2134 Mhz
```

```
DRAM: 8 GiB
```

```
Clearing DRAM..... done
```

```
CPLD Revision : a5
```

```
Reset Reason : Soft reset due to RST_SOFT_RST write
```

```
SF: Detected S25FL064A with page size 256 Bytes, erase size 64 KiB, total 8 MiB
```

```
MMC: Octeon MMC/SD0: 0 (Type: MMC, Version: MMC v5.1, Manufacturer ID: 0x15, Vendor: Man 150100 Sn
```

```
Net: octmgmt0, octmgmt1, octeth0, octeth1, octeth2, octeth3, octeth4, octeth5, octeth6
```

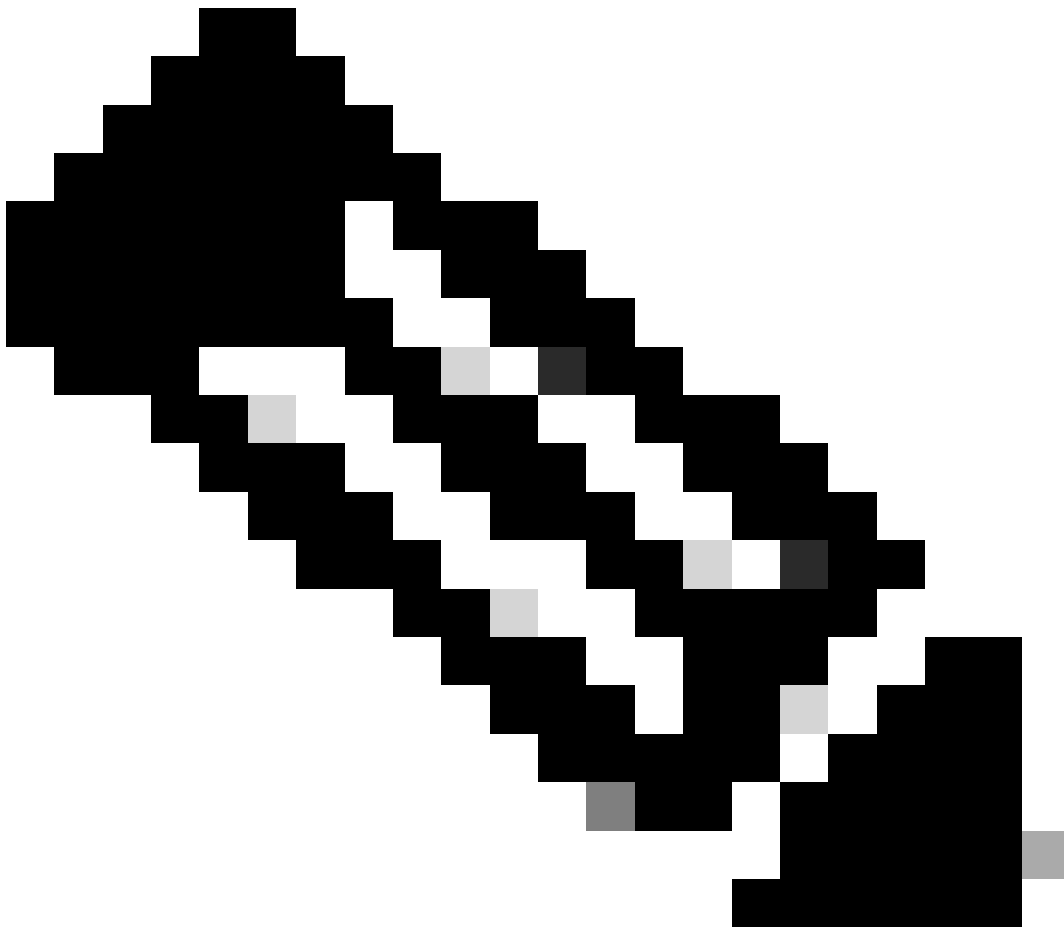
```
SF: Detected S25FL064A with page size 256 Bytes, erase size 64 KiB, total 8 MiB
```

```
Press <ESC> now to access the Boot Menu...
```

```
=====
Boot Loader Menu
=====
```

1. Run primary image (8.8.111.0) - Active
2. Run backup image (8.5.131.0)
3. Change active boot image
4. Clear configuration
5. Manually update images

```
-----
Enter selection:
```



注：旧バージョンのCisco BootLoaderでは、表示されるメニューオプションが若干異なります。

config boot {primary | backup } コマンドを使用して、コントローラのアクティブなブートイメージを手動で変更することもできます。

各コントローラは、以前にロードされたプライマリOSイメージからブートすることも、以前にロードされたOSイメージのバックアップイメージからブートすることもできます。コントローラのブートオプションを変更するには、config bootコマンドを使用します。デフォルトでは、コントローラ上のプライマリイメージがアクティブイメージとして選択されます。

(Cisco Controller) >config boot ?

primary Sets the primary image as active.

backup Sets the backup image as active.

(Cisco Controller) >

GUIを使用した手動

- **Commands > Config Boot**の順に選択して**Config Boot Image**ページに移動します。このページには、コントローラで現在使用可能なプライマリおよびバックアップのイメージが表示され、さらに使用中のイメージが**(active)**として表示されます。



2. **Image** ドロップダウンリストから、アクティブイメージとして使用するイメージを選択します。

3. 「適用」をクリックします。

4. 設定を保存し、コントローラをリブートします。

リブート時に、選択したイメージでコントローラがブートします。

WLCでイメージの削除や上書きを行うには、保存しておくイメージでWLCをブートアップして、アップグレードを実行します。この方法では、新しいイメージによりプライマリイメージが置き換えられます。



注：以前のバックアップイメージは失われます。

確認

コントローラのGUIで、コントローラが現在使用しているアクティブイメージを確認するには、**Monitor > Summary**の順に選択してSummaryページに移動し、**Software Version**フィールドを確認します。

または、**Commands > Config Boot**の順に移動して**Config Boot Image**ページに移動すると、実行しているイメージが(active)として表示されます。

The screenshot shows the Cisco Controller GUI with the 'Config Boot Image' page. The 'General' section displays the 'Primary Image' as 8.8.111.0 (default) (active) and the 'Backup Image' as 8.5.131.0. The 'Config Boot Image' section shows the 'Image' dropdown set to 'Primary'. The 'active' status of the primary image is highlighted with a red box.

コントローラのCLIで、show bootコマンドを使用して、コントローラにあるプライマリとバックアップのイメージを表示します。

```
(Cisco Controller) >show boot
Primary Boot Image..... 8.8.111.0 (default) (active)
Backup Boot Image..... 8.5.131.0
```

```
(Cisco Controller) >
```

関連情報

- [シスコワイヤレスコントローラリリース 8.8 コンフィギュレーションガイド](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。